

blueprism[®]



Commercial in Confidence

Blue Prismトレーニング ハンズオン3 事前準備 (旧ハンズオン2)

Blue Prism 株式会社

事前準備作業一覧

1. Blue Prismへのログインが可能になっていることを確認
2. 事前の配布資材一式内のHandsOn3.zipをC:¥temp配下に展開
3. 認証管理機能の暗号化方式の設定
4. 完成版のリリースファイルを取込む
5. 完成版のリリースファイルの取込み結果の確認
6. 認証管理機能の暗号化スキームの設定

補足：トラブルシューティング

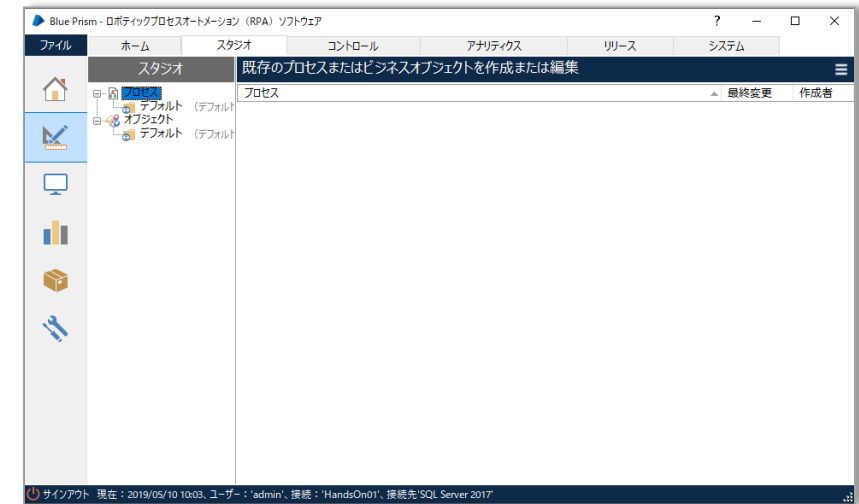
- クライアント画面のフォントが異常に小さい、崩れている、重なっている場合
- スパイモードでマウスのカーソルで当てた要素と認識される枠がズレている場合

ハンズオンの事前準備（クライアント側の作業）

1. Blue Prismへのログインが可能になっていることを確認

- ✓ ご利用のPC端末において、Blue Prismのインストールが完了し、Blue Prismへログインが可能となっていること。
また、Blue Prismのトップ画面において、スタジオメニューおよびコントロールルームをクリックして操作可能になっていることをご確認ください。

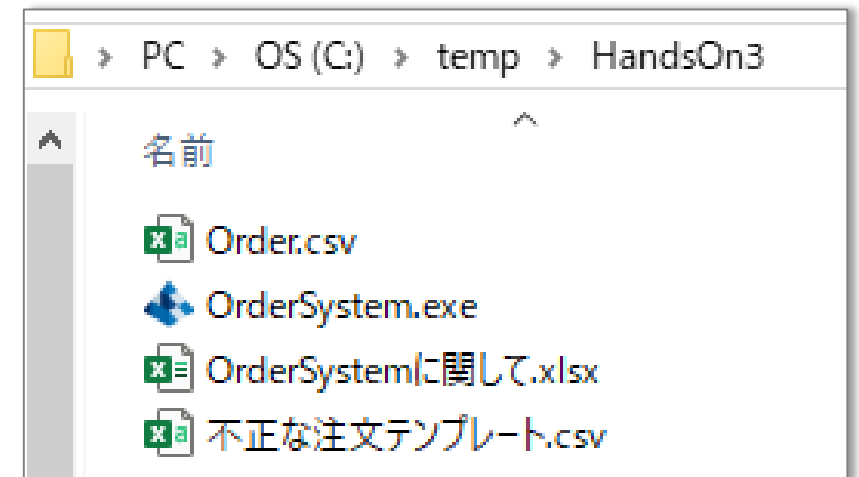
※クライアントとサーバー環境ご利用の場合、開発者にコントロールルームへの全権を付与した役割を新しく作成し、各ユーザーに付与ください。



2. 事前の配布資材一式内のHandsOn3.zipをC:¥temp配下に展開

- ✓ ご利用のPC端末において、任意の場所で事前の配布資材一式を展開、「1.講習用設定ファイル」内のHandsOn3.zipを C:¥temp 配下に配置、展開して、右記の構成であることをご確認ください。

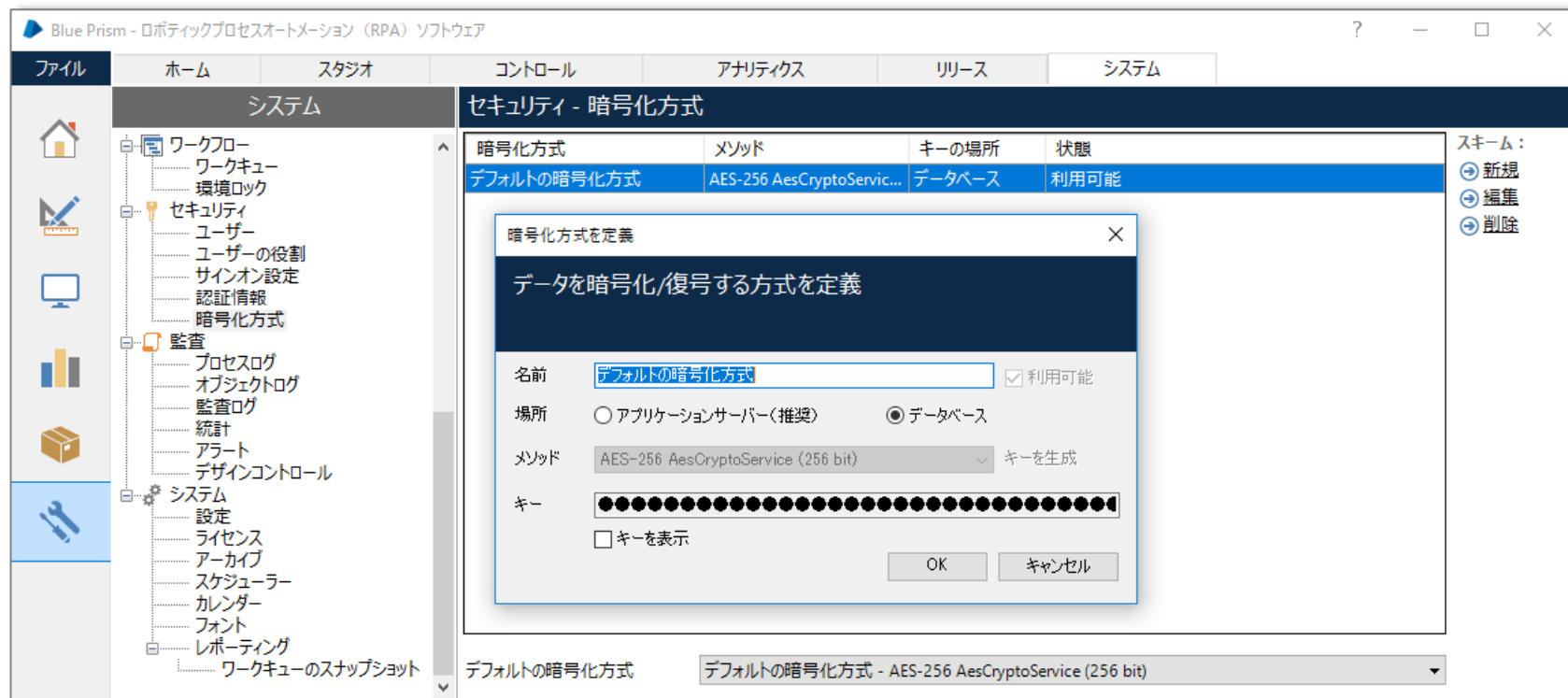
※C:¥temp自体が無い場合は、新規でtempを作成してください。



ハンズオンの事前準備（サーバー側の作業）

3. 認証管理機能の暗号化スキームの設定

1. [システム] > [セキュリティ] > [暗号化方式]をクリックする
2. [デフォルトの暗号化方式]を編集する
3. 場所[データベース]、方法[AES-256 AesCryptoService(256bit)]を選択する
4. キーを生成リンクをクリック、キーを発行し、OKボタンで設定する



ハンズオンの事前準備（サーバー側の作業）

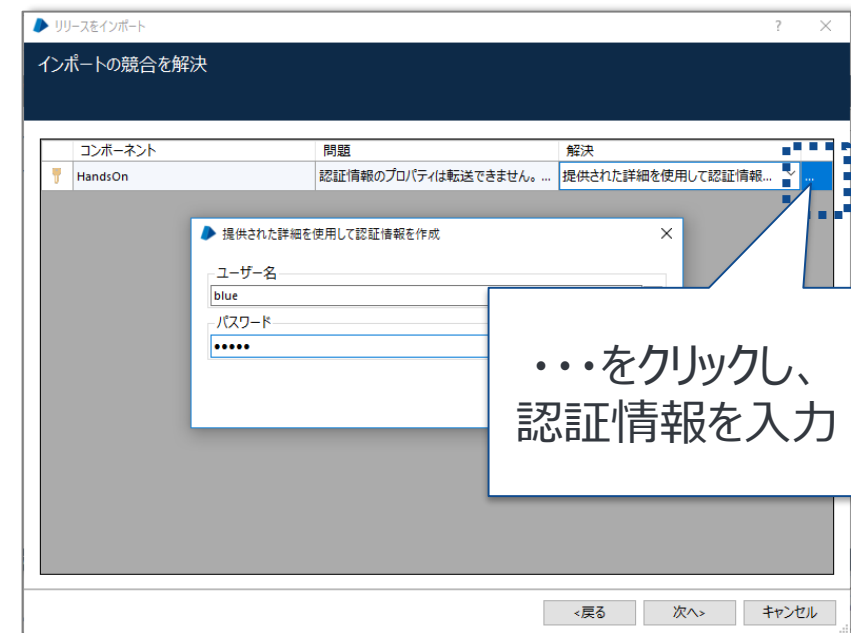
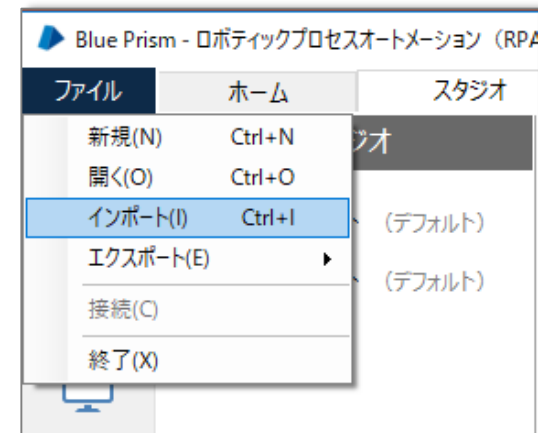
4. 完成版のリリースファイルを取込む

1. ファイルメニュー＞インポート をクリックする
（Ver6.7以降は、**インポート＞リリースファイル**を選択）
2. 参照により、任意の場所に展開した事前の配布資材一式内の「2.完成版リリースファイル」内にある**ハンズオン3（完成版）.bprelease**ファイルを選択、次へボタンを押下することで定義ファイルを取込む
3. 取込み時に認証情報として、**ユーザー名「blue」、パスワード「prism」**と入力し取込みを実行する

※既にBlue Prismが提供する標準部品、MS Excel VBOなどが取り込まれている場合、取込み時にインポートしないを選択ください。

===もし取込時、上記「3」の認証情報の入力をし損ねた場合===

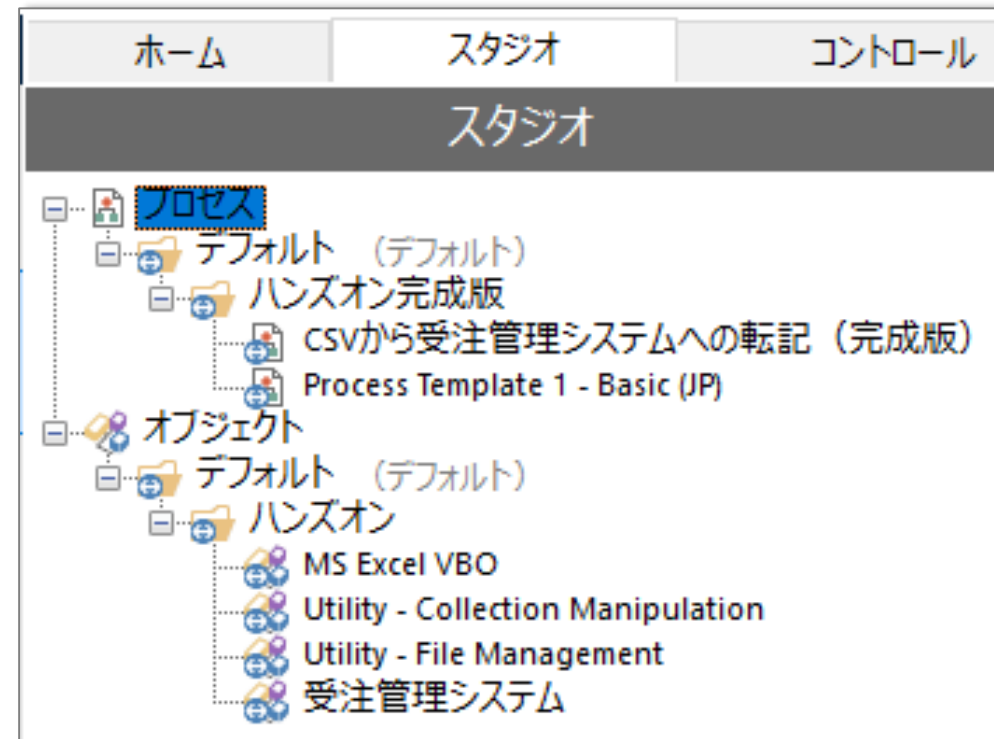
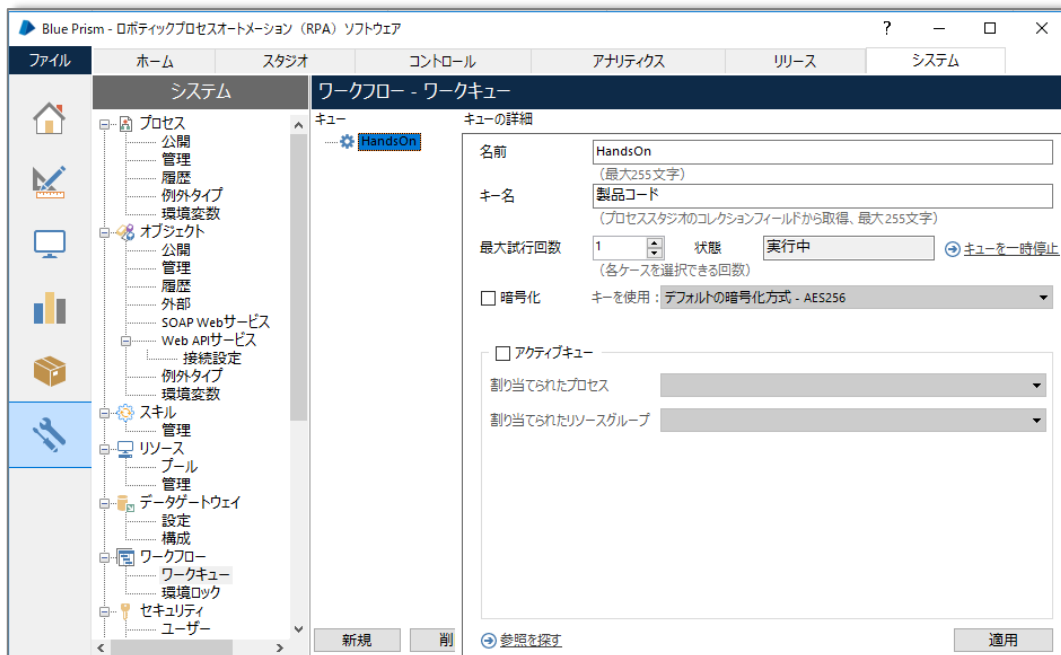
3. [システム]＞[セキュリティ]＞[認証情報]
新規の認証情報として**名前「HandsOn」、ユーザー名「blue」、パスワード「prism」**と入力、OKボタン押下で認証情報を作成する



ハンズオンの事前準備（サーバー側の作業）

5. 完成版のリリースファイルの取込み結果の確認

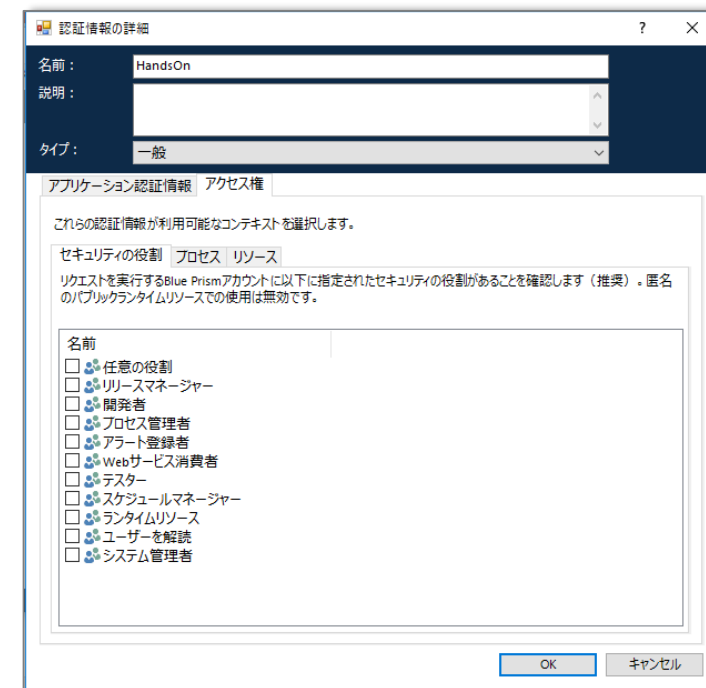
1. Blue Prismトップ画面の [スタジオ] タブ をクリック
2. プロセスおよびオブジェクトを展開し、右記の内容が
取り込まれている事を確認する
3. Blue Prismトップ画面の [システム] タブ をクリックし、
左メニューから[ワークキュー]>[ワークキュー]を選択、
下記「HandsOn」の設定が取り込まれている事を確認する



ハンズオンの事前準備（サーバー側の作業）

6. 認証管理機能の暗号化方式の設定

1. [システム] > [セキュリティ]> [認証情報]> [HandsOn]をクリック
2. 画面右側 [編集] をクリック
3. [アクセス権]タブをクリック
4. [セキュリティの役割]タブにて [任意の役割]を選択（役割毎のアクセス権限）
5. [プロセス]タブにて [すべてのプロセス]を選択
6. （プロセス毎のアクセス権限）
7. [リソース]タブにて [すべてのプロセス]を選択（マシン毎のアクセス権限）
8. [認証の詳細] ウィンドウを [OK]ボタンで閉じる



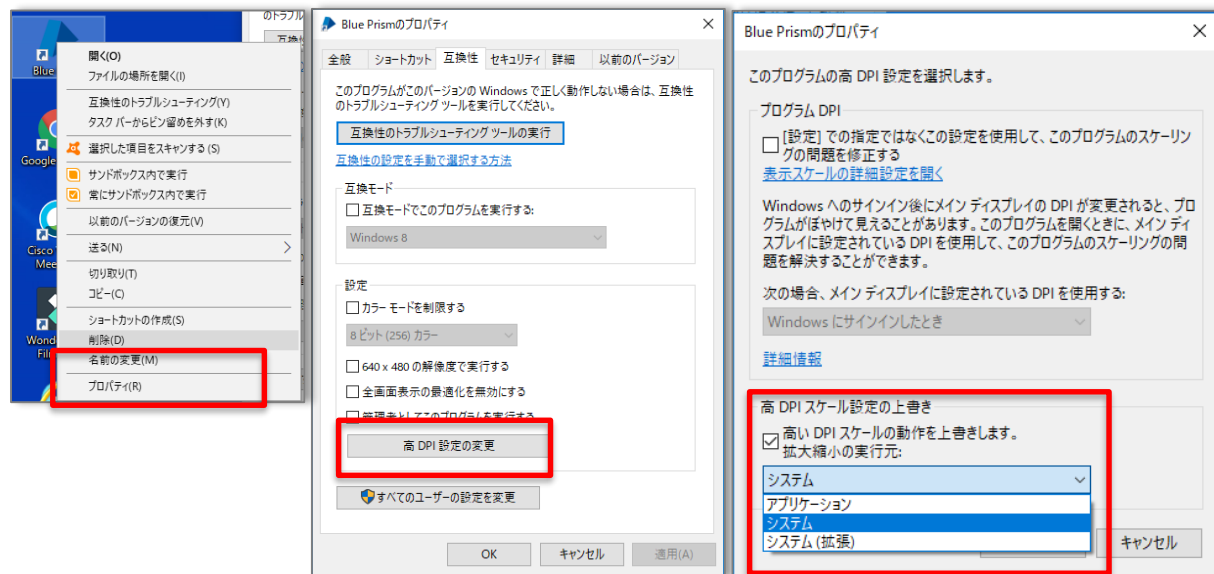
補足：トラブルシューティング

クライアント画面のフォントが異常に小さい、崩れている、重なっている場合

- BluePrismのクライアント画面のフォントの大きさが部分的に大小が混在、重なってしまっている場合の対処法
 - － WindowsのDPI設定スケールの設定変更により、当該事象を直せる場合があります

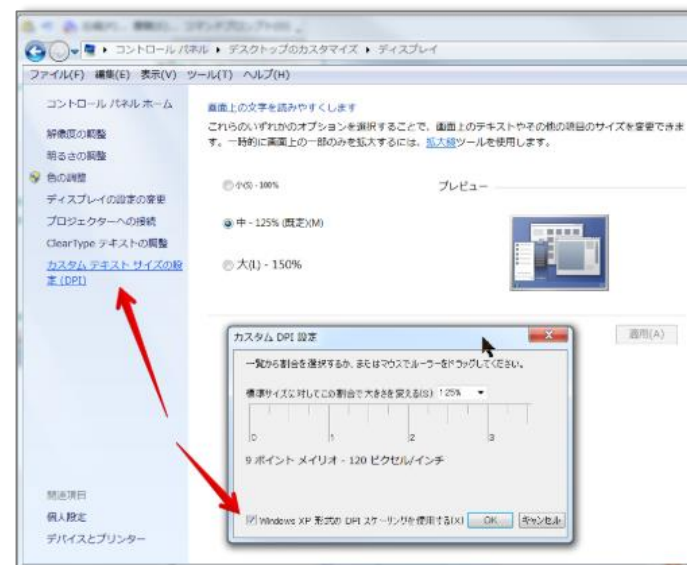
Windows 10の場合

1. Blue Prismのショートカット> 右クリックして「プロパティ」を押下
2. 「互換性」タブ> 「高DPI設定の変更」> 「高いDPIスケールの動作を上書きします。拡大縮小の実行元：」にチェック
3. プルダウンで「システム」を選択



Windows 7の場合

1. Windows のコントロールパネルを表示して、[デスクトップのカスタマイズ]-[ディスプレイ]を表示
2. 左側にある、「カスタムテキストサイズの設定（DPI）」をクリック
3. 「Windows XP 形式の DPI スケーリングを使用する」にチェックを入れてOKボタンをクリック

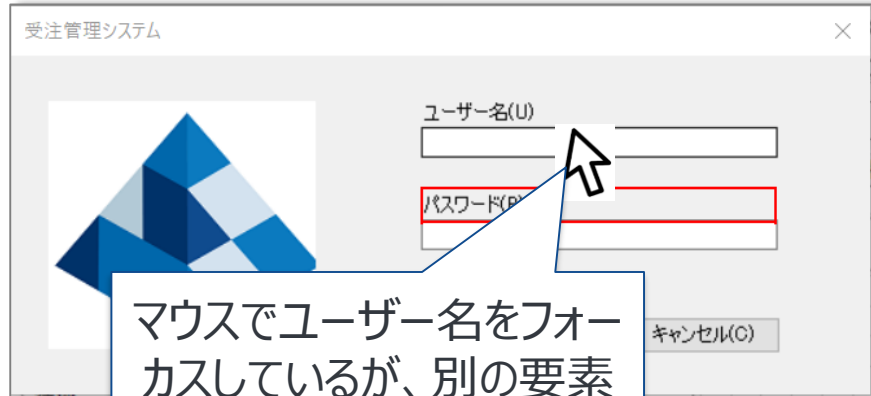


※Windows7の場合、OS全体の設定変更になります。

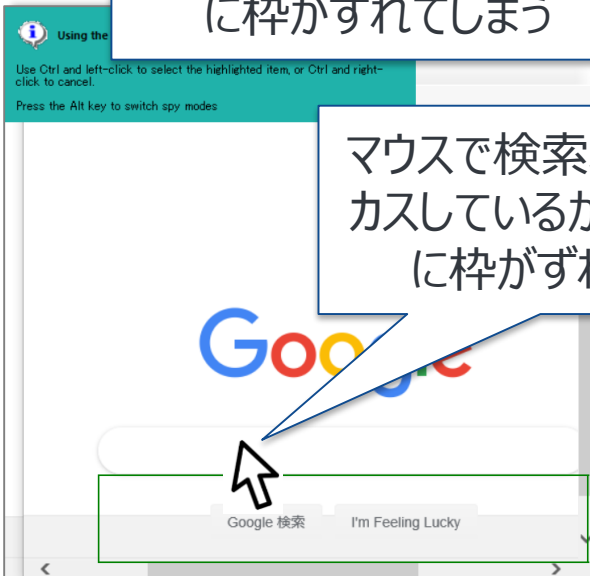
スパイモードでマウスのカーソルで当てた要素と認識される枠がズレている場合

■ BluePrismのスパイモード起動時、マウスのカーソルで当てた要素と認識される枠がズレている場合の対処法

- WindowsのOSのディスプレイ設定のテキストサイズ、解像度、対象アプリケーションがブラウザの場合は、ブラウザの拡大設定を調整することで補正が可能です

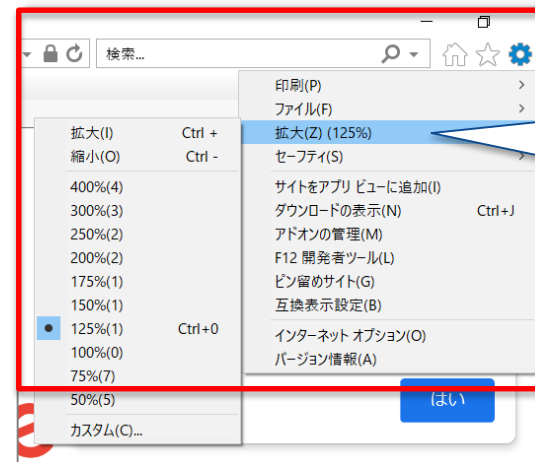
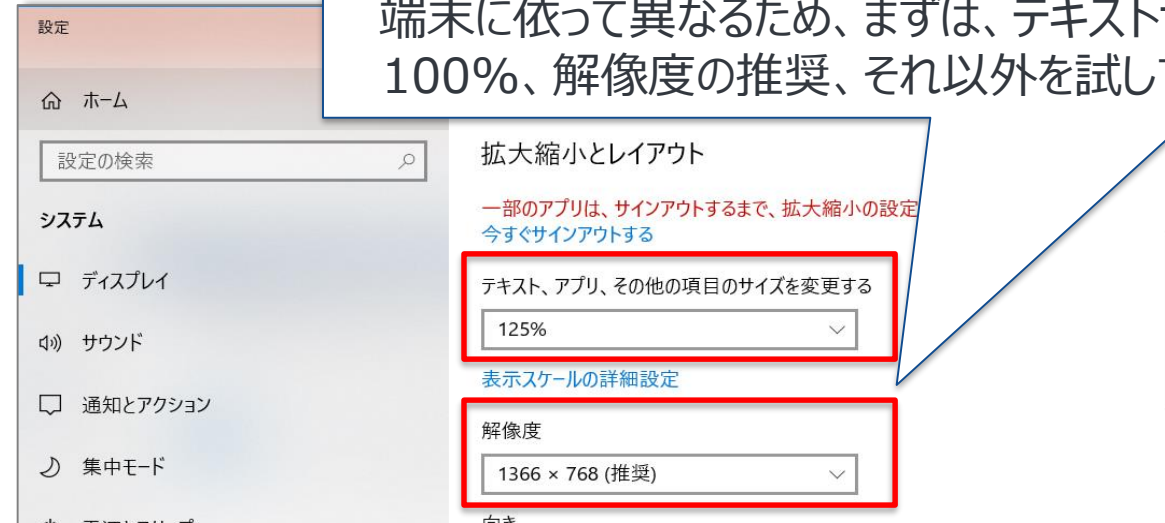


マウスでユーザー名をフォーカスしているが、別の要素に枠がずれてしまう



マウスで検索項目をフォーカスしているが、別の要素に枠がずれてしまう

OSのディスプレイ設定内のテキストと解像度を調整。端末に依って異なるため、まずは、テキストサイズを100%、解像度の推奨、それ以外を試してみる。



IEブラウザの拡大設定を調整。端末に依って異なるため、まずは、100%を試してみる。

blueprism®

